



学校だより

しいば川

嬉野市立轟小学校 学校教育目標

みんながつくる みんなの学校 ～自ら学び、「ミライ」をつくる～

第6号 2026(R8).10.13

文責:校長 北村 英



2学期がスタートしました！

朝夕の風にすっかり秋の気配が感じられるようになりました。10月9日で1学期が終わりました。

1学期を振り返ると、子どもたちは日々の授業や学校行事、友達との関わりなど、様々な経験を通して成長してきました。できなかったことができるようになったこと、分からなかったことが分かるようになったこと、自分の考えを伝えることができるようになったこと。一人一人の歩みは異なりますが、それぞれに確かな成長がありました。また、学校教育目標「みんながつくる みんなの学校」の実現に向けて、昨年度以上に様々な取り組みがありました。1学期終業式では、みんなで創り上げた1学期をフォトムービーで振り返りました。



そして、今日から2学期がスタートしました。

2学期のスタートにあたり、子どもたちには、学校教育目標に関連して、「『ミライ』をつくる」ことについて話しました。1学期の始業式でも説明していましたが、今回は「自己選択・自己決定」の大切さについて伝えました。

私たちは、日々の生活の中で当たり前のように「選択」を繰り返しながら生きています。その日着る服、食べるもの、見るテレビ番組、余暇の過ごし方など…。より良い選択ができるようになるためには、自分の好みや特性、相性、費用、周りの環境などを総合的に判断して、自己選択・自己決定をする必要があります。置かれている状況が違うだけで、それは子どもたちも一緒です。

文部科学省は、多様な子どもたちが自分に合った学び方を選択できる「個別最適化学び」を推進しています。本校でも、子どもたちが自分で学び方を選んだり、主体的に行動したりする機会を大切にしています。今後も、先生から一方的に教えられるだけでなく、「この方法で学びたい」「自分で調べたことをこの方法でまとめてみたい」など、子どもたちが主体的に学びに向かう姿を育てていきたいと考えています。最初は上手くいかないこともあるでしょう。上手くいかなかった時には、方法を考え直したり、友達と力を合わせたりしながら、粘り強く取り組む力を育てていきたいと考えております。

2学期は、学習はもちろん、様々な行事や活動が予定されています。一つ一つの経験が子どもたちにとって新しい自分を発見する機会となります。「やってみたらできた」「友達と一緒にだから頑張れた」「次はもっとこうしてみたい」。そんな思いがたくさん生

まれる2学期にしていきたいと思います。

子どもたちの確かな成長には、学校だけでなく、ご家庭や地域の皆様の温かな見守りと支えが欠かせません。2学期も、子どもたち一人一人が安心して学び、自分らしく力を伸ばしていけるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。

今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「轟・発見」謎解きフィールド スタンプラリーについて



嬉野市市制20周年記念事業の一環として、11/8に実施する『「轟・発見」謎解きフィールド・スタンプラリー』については、実行委員会を中心に準備を進めております。一般参加希望の市民の方からも応募があります。当日をお楽しみに!!

スタンプラリーについては、随時、本校の学校ホームページの特設ページで情報発信をしておりますので、ぜひご覧ください。

轟小学校
ホームページ

「轟・発見」謎解きフィールド・スタンプラリー

MORE

2026-10-02 ポスター・チラシのデザイ...

2026-09-30 スタンプラリー用地図

2026-09-29 循環バス予約フォーム【本...

2026-09-28 実施要領・参加申込フォー...

2026-09-27 一般参加者向けチラシ

2026-09-27 嬉野市制20周年記念事業...

轟小あいさつ名人「神」レベル認定

1学期終業式で、あいさつ名人の中で最高レベルである「神」レベルの児童に認定証を渡しました。選ばれた5人は、朝のあいさつだけでなく、すれ違った人たちに元気よく、心を込めてあいさつしているパーフェクトあいさつ名人さんです。

- ☆ 3年 Hさん
- ☆ 4年 Yさん
- ☆ 4年 Mさん
- ☆ 5年 Nさん
- ☆ 6年 Hさん

